



子どもたちのメッセージ、ろうそくの明かりで照らせ 「キャンドルナイト2017」

追手門学院大学（大阪府茨木市、学長：川原俊明）は、12月13日、学生が企画・運営を行って作り上げる地域交流イベント「キャンドルナイト2017」を開催します。

地域の方々にも大学を開放し、キャンパスいっぱい広がるキャンドルの幻想的な光を楽しんでもらおうと毎年開催しています。8回目となる今年のテーマは「宝物」。学生スタッフ約40名が「宝物」をテーマに5つのメインオブジェを制作、その他学内の各所にオブジェを設置し、合計約3000個のキャンドルを使用した一夜限りの空間を作り上げます。

本年度は茨木市の「いばらき・大学連携事業補助金」の交付を受けており、近隣幼稚園の子どもたちが「宝物」をテーマに描いたペーパーバッグを使用したランタンや、紙を筒状に巻いて、地域の方が書いたメッセージを浮かび上がらせる工夫を凝らしたキャンドルなどが並びます。

校内に広がるオブジェを子どもたちが楽しんで回れるよう、スタンプラリーも行います。

当日は、18時20分にキャンドルが点灯します。

報道関係の皆様におかれましては当イベントを広く告知いただければ幸いです。また、当日の様相もぜひ取材ください。

【ポイント】

- 学生が企画・運営を行う毎年恒例の冬の地域交流イベント
- 学生が「宝物」をイメージして作成した5つのオブジェと、子ども達が描いたペーパーバッグを使用したランタンのオブジェ、メッセージキャンドル、本学のキャンドルナイトの歴史と、全国のキャンドルナイトを調査した成果を展示
- 茨木市の「いばらき・大学連携事業補助金」の交付を受けて実施

「キャンドルナイト2017 “宝物” 一生忘れないキラキラを」

【日時】 2017年12月13日（水）18:20～19:45 ※小雨決行、荒天時12月14日に延期

【会場】 追手門学院大学 ゼブラスクエア、追大緑地ほか ※入場無料、入退自由

【キャンドルナイト 公式 Facebook】 <https://www.facebook.com/otemoncandlelight/>



昨年制作したオブジェのうちの一つ



ペーパーバッグを使用したランタンオブジェ（一部）

この資料の配付先：北摂記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立